2026年10月30日
株式会社みずほ銀行

ユニプレス株式会社に対する「Mizuho Eco Finance」の実行について

株式会社みずほ銀行（頭取：加藤 勝彦、以下「みずほ銀行」）は、ユニプレス株式会社(代表取締役　社長執行役員：浦西 信哉、以下「ユニプレス」)に対して、「Mizuho Eco Finance」（※1、以下「本商品」）を実行しました。

本商品は、国内外で信頼性の高い環境認定や指標等を組み入れた環境評価モデルを用いて、みずほ銀行がお客さまの取り組みを評価し、一定のスコアを満たしたお客さまに対して融資を行うサステナブルファイナンス商品です。
みずほ銀行は、継続的なモニタリングとエンゲージメント（建設的な対話）を通じて、お客さまの脱炭素社会への移行に向けた取り組みの促進を支援します。

なお、評価手法を含む本商品のフレームワークは、株式会社日本格付研究所（JCR）より、環境省の「インパクトファイナンスの基本的考え方」に適合する旨の第三者意見書を取得しています。（※2）

みずほ銀行は、ユニプレスが2030年度を目標年とする温室効果ガス排出量削減目標を設定（2018年度比50%削減）していること、2050年度はそれを実質ゼロにすること、年度ごとの温室効果ガス直接排出量の推移（Scope1,2）を適切に開示していること等、評価モデルに使用している指標において高い水準で満たしていることを評価しています。

〈みずほ〉は、ありたき将来の日本の産業構造“グランドデザイン”を描き、その実現に向けてお客さまの脱炭素化・トランジションを積極的に支援しています。〈みずほ〉の強みである「産業・業界知見」や「つなぐ力」を活かしたグループ一体でのソリューションの提供を通じて、お客さまとともに挑戦します。

※1：「Mizuho Eco Finance」の商品概要にかかるウェブサイト
https://www.mizuhobank.co.jp/corporate/sustainability/mef/index.html

※2：株式会社日本格付研究所のウェブサイト
https://www.jcr.co.jp/greenfinance/

以　上